



未来社 新刊のご案内

未来社

〒112-0002

東京都文京区小石川3-7-2

TEL: 03-3814-5521

FAX: 03-3814-5596

10月29日(金)取次搬入予定

パレスチナ・そこにある日常

高橋美香 著・写真

ISBN978-4-624-41091-9 C0036 四六判並製 総頁224p 定価(本体2000円+税)

家族を見守るような眼差しの向こうに、
パレスチナが、人びとが、生き生きと立ち上がってくる。
生き抜くことのせつなさや苦難の果ての希望も、

長倉洋海 (帯推薦文より)

ガザ、エルサレム、ナーブルス、ラマッラー、そしてビリン……

パレスチナに生きる人びとのありのままの日常を伝えるルポルタージュ。写真カラー & モノクロ95点。



ママを抱きしめてキスをするハムディ (2010年ビリン)

バラバラ、ピシッピシッという乾いた音が聞こえたのと、お父さんが『伏せろ！早く！』と絶叫する声が聞こえたのと、ほぼ同時だった。私たちには何が起きたのかよく理解できないまま、あわてて外に駆け出た。お姉ちゃんの泣き声、お父さんの怒鳴り声、いつもは冗談を絶やさない明るいお母さんの青ざめた姿、子どもの恐怖と興奮。(中略) どうして普通の人びとの暮らしを破壊し、無差別にも見えるやり方で殺すイスラエル軍兵士を、テロリストと呼ぶことはないのだろう。」

(「ガザ 日常のなかにある不条理」より)

ポケットから先ほど摘んできた赤い花を出して『ママ、大好きだよ！』とママを抱きしめて頬にキスをするハムディ。照れくさそうに、そして嬉しそうに微笑むママとふたりの姿をカメラに収めた。」

(「友として」より)

【著者紹介】

高橋美香 (たかはしみか)
写真家。1974年広島生まれ。大学在学中より中東、中米などの国々をカメラを片手に旅する。2000年に単身エジプトへ渡り、アラビア語を学ぶかたわら、エジプトの伝統芸能であるスーフィダンスやパレスチナの取材、撮影を続けている。

小社はパターン配本をしておりません。ご希望数を配本させていただくため、10月21日(木)までFAX送信をお願いいたします。

FAX: 03-3814-5596

番 線 印	冊 数	ご 担 当 者	【新刊書】
		様	<p>パレスチナ・そこにある日常</p> <p>高橋美香 著・写真</p> <p>ISBN978-4-624-41091-9 C0036 定価(本体2000円+税)</p> <p style="text-align: right;">未来社</p>